

# 大学評価コンソーシアム総会

---

平成29年8月24日（木）

於：立命館大学 大阪いばらきキャンパス

---

- 報告事項

- 勉強会等の記録
- 情報誌「大学評価とIR」の発行
- 人材育成について
- 幹事会の開催
- 過去1年の運営について
- 自己点検評価（平成24－28事業年度）
- 監査人から監査報告

- 審議事項

- 第二期行動計画（平成29－33事業年度）について
- 今後1年間の活動予定

- その他

- 1) 評価を通して、大学の教育、研究、諸活動の充実につなげるための支援を行う。
- 2) 実践を基本として、役に立つ知識・スキルの共有や、事例の分析を行う。
- 3) 評価に携わるすべての人（大学、評価機関、政府等）に役に立つ活動とする。

**行動計画 1**：大学評価に携わるすべての人が「評価」という取り組みを通して、大学の改善を図っていくための理解を深めるための支援を行う。

**行動計画 2**：評価人材の能力・スキルを明らかにし、評価人材が大学の改善のために効果的な支援が行えるような具体的なテーマを設定し、目的を明確にした評価人材の育成、資質の向上を図る。

# [報告] 勉強会等の記録 (行動計画1・2)

## IR実務担当者連絡会

年	回数	会場	開催日	報告数	参加者数	満足度※
平成28	第2回	鳥取大学（鳥取）	10月21日（金）	4件	31名	100.0%
	第3回	新潟大学（新潟）	12月13日（火）	4件	25名	100.0%
	第4回	佐賀大学（佐賀）	2月27日（月）	5件	49名	100.0%
平成29	第1回	立命館大学（大阪）	5月19日（金）	5件	41名	96.4%
	第2回	帯広畜産大学（北海道）	7月14日（金）	4件	26名	86.7%

## 勉強会、集会等

年	名称	会場	開催日	参加者数	満足度※
平成28	IR初級人材研修会（初級・収集編）	キャンパス・イノベーションセンター -東京（東京）	11月29日（火）	15名	100.0%
	同上（入門編）	キャンパス・イノベーションセンター -東京（東京）	11月29日（火）	25名	100.0%

※満足度は5段階で肯定的な2つの段階に回答した者の割合

# [報告] 勉強会等の記録 (行動計画1・2)

## 勉強会、集会等

年	名称	会場	開催日	参加者数	満足度※
平成29	継続的改善のためのIR/IEセミナー2017a セッション1：指標の運用と活用	明治大学（東京）	1月19日（木）	78名	98.1%
	同上 セッション2：教育の質保証システム	明治大学（東京）	1月20日（金）	72名	97.8%
	同上 セッション3：立上げ期にあるIRオフィスの課題	明治大学（東京）	1月20日（金）	69名	100.0%
	IR初級人材研修会（初級・設計/分析編）	JR博多シティ（福岡）	2月28日（火）	33名	集計中
	同上（入門編）	JR博多シティ（福岡）	2月28日（火）	24名	100.0%
	継続的改善のためのIR/IEセミナー2017b セッション1：IR人材の在り方について考える	九州大学（福岡）	7月19日（木）	40名	集計中
	同上 セッション2：質保証とカリキュラム・マネジメント	九州大学（福岡）	7月20日（金）	44名	集計中
	大学評価・IR担当者集会2017	立命館大学（大阪）	8月23日(水)-25日(金)	144名	—

※満足度は5段階で肯定的な2つの段階に回答した者の割合

- 
- IR初級人材育成プログラムの開発・実施。
  - 茨城大学による大学再生加速プログラム（AP）の活動の一環として「IR初級人材育成プログラム」の実施を提案したところ、採択に至る。
  - 九州大学基幹教育院（教育関係共同利用拠点事業）と協力の上、年度内に2回程度の研修会開催を実施中。

# [報告] 幹事会の開催

平成28年10月21日（幹事懇談会、於：鳥取大学 鳥取キャンパス）

平成28年12月14日（第3回、於：新潟大学 駅南キャンパス）

平成29年02月27日（第4回、於：佐賀大学 本庄キャンパス）

平成29年05月19日（第1回、於：立命館大学 大阪いばらきキャンパス）

平成29年06月29日及び07月10日（於：電子メールにて実施）

- ・大学評価・IR担当者集会2017の共催について

平成29年08月04日（第2回、於：立命館大学 大阪いばらきキャンパス）

※大学評価・IR担当者集会および情報誌に関する議題以外を表示

## 重要な決定事項の会員への周知

- IR実務担当者連絡会、勉強会、大学評価・IR担当者集会2017の開催や内容など、重要事項については決定次第報告することが出来た、と考えられる。

## 金銭の授受を伴う事業について

- 実施していない。

## その他

- 情報誌の運営と改善（投稿区分、投稿規定、査読プロセス等の見直し）を実施・運用した。



# 〔報告〕 自己点検評価 (平成24－28事業年度)

---

- 行動計画 1 については、評価のみならずそれと深く関係するIRも取り上げ、大学評価・IR担当者集会に加え、各種勉強会や研修会を10回近く開催することにより、改善支援への理解の深化と、具体的な方法の蓄積・共有を継続的に図ってきた。
- 行動計画 2 については、一昨年度作成した評価・IR担当者の能力段階表に基づいて研修プログラムを実施した。
- 加えて、会員によるこれまでの活動経験や知見を共有することを目的とした情報誌『大学評価とIR』の発刊と、先に述べた勉強会等を行うことにより、人材育成に寄与していると考える。
- 今後は、大学評価・IRの担当者のニーズを踏まえながら各種勉強会や研修会、「IR初級人材育成プログラム」等の展開を積極的に図っていくことが必要となる。
- それと同時に、評価とIRは活動が重複する部分と独自領域とに分けられることを踏まえ、個々の独自領域に関する活動を体系的に行っていくことも必要と考える。

## 監査人

浅野昭人（立命館大学 教学部 次長）

大川一毅（岩手大学 評価室 教授）

## ＜基本的な考え方＞

- 1) 大学評価やIRなどの活動を通して、大学の教育、研究、諸活動の充実につなげるための支援を行う。
- 2) 実践を基本として、役に立つ知識・スキルや事例の蓄積を勉強会や情報誌を通して共有する。
- 3) 大学評価やIRなどに携わるすべての人（大学、評価機関、政府等）に役に立つ活動とする。

# [審議] 第二期行動計画案（平成29 - 33事業年度）について

---

12

## 行動計画 1

本コンソーシアム会員に対して、大学評価・IR業務の効果的な推進、並びにこれらの業務を通じて大学の改善を図るために必要とされる知識・技能の向上に資する支援を行うとともに、会員が相互研鑽を図れる場を提供する。

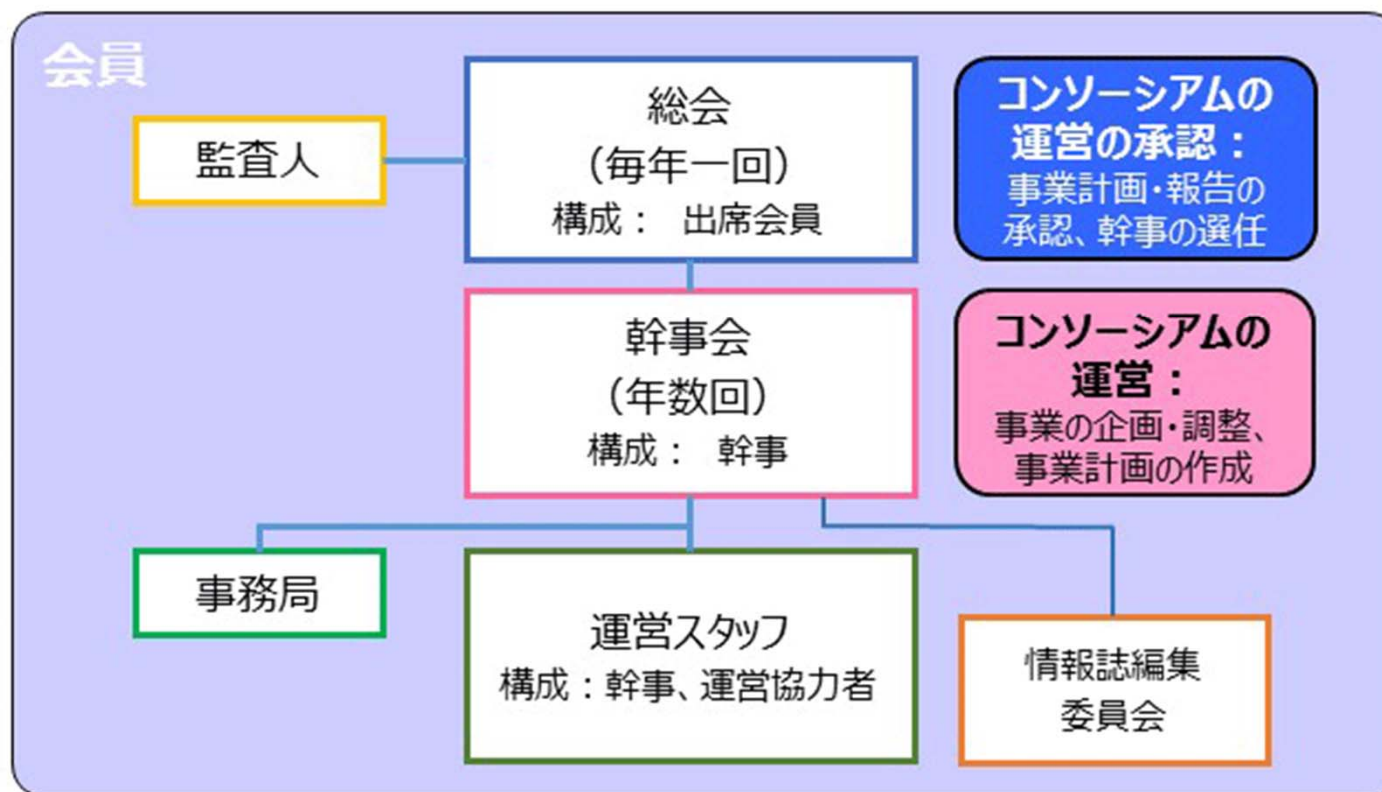
## 行動計画 2

評価人材やIR人材に必要な能力・スキルを更に明確化し、それらの能力・スキルを会員がより効果的に獲得できるよう内部質保証、FD、SD、研究マネジメント、データ処理・データ分析などに関連する人材育成を行う団体との連携を図る。

- IR実務担当者連絡会の実施
  - 平成29年度末までに2回実施（候補：10月東京都、2月福岡県）
- IR初級人材研修会の実施
  - 他団体と共同で実施予定
- 継続的改善のためのIR／IEセミナーの実施
  - 統合も視野に入れて検討
- 質保証、IR関係のセミナー等への協力
- 大学評価・IR担当者集会2018の開催（平成30年8月～9月：会場未定）

※イベントの集約化と整理も進める。

## 大学評価コンソーシアム 組織図 (恒常的なネットワーク組織)



# (参考) 幹事・監査人等

- ◎小湊 卓夫 九州大学 基幹教育院・准教授
- 浅野 茂 山形大学 学術研究院 (企画部)・教授
- 鳶田 敏行 茨城大学 全学教育機構 (IEオフィス)・准教授
- 大野 賢一 鳥取大学 大学評価室 (学長室IRセクション 学長特別補佐 (IR担当))・准教授
- 小林 裕美 大学共同利用機構法人 人間文化研究機構 国際日本文化研究センター  
管理部研究協力課・課長
- 佐藤 仁 福岡大学 人文学部・准教授
- 末次 剛健志 佐賀大学 総務部企画評価課・係長 (IR主担当)
- 関 隆宏 新潟大学 経営戦略本部評価センター [IR推進室兼務]・准教授
- 土橋 慶章 神戸大学 企画評価室・准教授
- 藤井 都百 九州大学 インスティテューショナル・リサーチ室・准教授
- 藤原 将人 立命館大学 教学部 学事課・課長補佐
- 山本 幸一 明治大学 教学企画部 評価情報事務室・副参事
- ◆浅野 昭人 立命館大学 教学部・次長
- ◆大川 一毅 岩手大学 評価室・教授
- 藤原 宏司 山形大学 学術研究院・教授

◎代表幹事、○副代表幹事、◆監査人、□運営協力者

幹事の任期は、平成28年8月27日から平成30年度の大学評価担当者集会の日までとします。